

発言No. 2

受付No. 13
令和3年8月~~23~~²⁴日
10時25分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 15 番

氏名 芦谷英夫

答弁を求める者 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
(○をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

- 1、 給食費の公会計化について
 - ① 給食費の公会計化については、「公会計化以外での手法について検討する」との考えが示されているが、手法の検討、関係者との調整などその後の状況はどのようなになっているのか。
 - ② 給食費の公会計化は、地方自治法でうたう総計予算主義の原則に沿い、市長の予算編成権、議会の関与、監査委員による監査などから要請されているもので、他市ではいち早く公会計化が進められていることからみて、改めて市の方針を見直す考えはないか。
- 2、 はまだお魚市場 について
 - ① はまだお魚市場がオープンして、1か月以上経過したが、売上げ、入込客数など、想定したことより現状はどのようなになっているのか。
 - ② 出展者、利用客などの声はどのようなものが寄せられていて、それらを踏まえて、オープン後1か月の評価はどうか、改革すべき点があるのではないか。
- 3、 介護予防の地域支援事業について
 - ① 介護予防事業の成果が上がっていないが、それに充てる「地域支援事業」の効果的な運用がされているのか。地域支援事業を実施してきたその内容と具体的な成果はどうか。
 - ② 地域支援事業を活用したこれまでにない事業を進める必要があるが、これに対する考えはどうか、具体的にどのような取組、どのような事業を進めていくのか。
- 4、 生活排水処理の現状について
 - ① 合併浄化槽処理水が市道側溝下水への放出ができない地域があり、また農業用水への放出も含めて規制がかけられているか所数はどの程度あるのか。
- 5、 新型コロナウイルスへの対応について

- ① 浜田市民が入院できる病床確保の見込みはどうか、隔離療養施設などの収容可能数などどのようになっていてその現状認識はどうか。さらに感染が増えた場合、対応できる態勢なのか。
- ② 国の持続化給付金、家賃支援給付金、市の支援事業などにより、家賃、飲食、水産、加工、観光、交通運輸へ支援事業が実施されている。これまでの答弁で「市として応えてきている、必要なことは対応したい」としているが、国の事業、市の事業などにより給付はどのように届いているのか。コロナ禍が拡大し長期化し、年末まで4か月を残した時点で、事業者全体の支えになっていると認識しているのか。
- ③ 前の質問に関連して、県が行う飲食店等事業継続特別給付金の相談や申請の状況などはどのようにつかんでいて、それをどう評価しているのか、市としてどのような支援をしているのか。